平成28年度　沖縄県立総合教育センター　特別支援教育班　後期長期研修員　第1回検証授業

**｢社会科｣学習指導案**

日　 　時 ： 平成28年12月12日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　6校時（14:15～15:05）

場　 　所 ： 高等部２年２組教室

対　 　象 ： Ⅱ類型-１、男子５名、女子３名

授 業 者 ： 久場 研幸

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　 　 　指導主事 ： 岡越 猛

**１　研究テーマ**

　　　　　　　　生徒同士が互いに学び合える授業の工夫　　－アクティブ・ラーニングによる実践を通して－

**２　研究仮説**

（１）　授業展開において、アクティブ・ラーニング型学習を行うことで、他者と協力できる力（社会的能力）の育成に つながるであろう

（２） 授業のフィードバックにおいて、努力過程を積極的に評価することにより、自己有用感が育まれるであろう

**３　研究テーマとの関わり**

文部科学省は『教育支援資料』（2013）において、知的障害の程度を単に「中度」、「軽度」などの程度では規定せずに、日常生活及び社会生活への適応能力の観点も含めて規定している。一方、知的障害特別支援学級の対象となる知的障害の程度が比較的軽度の生徒については、｢知的発達の遅滞があり，他人との意思疎通に軽度の困難があり日常生活を営むのに一部援助が必要で，社会生活への適応が困難である程度｣としている。さらに、国際生活機能分類（ＩＣＦ）（2001）による障害のとらえ方を踏まえ、『学習指導要領解説自立活動編』（2009）において、｢障害の状態は知的水準だけでなく，環境的・社会的条件で変わり得る可能性がある｣と、置かれた環境の重要性も示している。環境的・社会的条件の整備で障害の状態像が変化する可能性があることも、程度での明確な線引きをしていない理由だと考察できる。

また、軽度知的障害を有する生徒の数と割合について、国立特別支援教育総合研究所（以下、｢特総研｣とする。）の報告（2010）において、「全国の特別支援学校の高等部で特に増加している｣ことを指摘しており、軽度知的障害を有する生徒の増加の実態と教育的対応について特別支援教育の充実強化の必要性が提言された。沖縄県立島尻特別支援学校高等部（以下、「本校」とする。）においても同様に療育手帳区分で軽度認定の生徒が増加傾向にあり、今年度の全生徒に対する割合は３割弱となっている。

そのような生徒を対象に近年、自尊感情（Ｓelf-Ｅsteem）を高めることの必要性が主張されている。しかし、自尊感情は褒められたことにより一時的に高潮しても、持続できない場合があるとの国立教育政策研究所（2015）の報告もある。それによると、自尊感情は自分に対する主観的な自己評価が中心となるため、感情の浮き沈みなどによる影響を受けるのである。これに対し、自己有用感は、自分と他者との関係を自他共に肯定的に受け入れられることで生まれる感情である。具体的には、他人の役に立った、他人に喜んでもらえたなどの相手の存在を意識した感情のことで、自己に対する肯定的な評価といえる。本研究では、自分と他者との関係を良好にしつつ、お互いの意見や価値観などを認め合いながら互いに学び合える授業を目指したい。

そこで、アクティブ・ラーニングの手法を活用し、生徒同士が積極的に関わり合える授業を展開する。生徒同士が協力・協働して課題解決に取り組み、学び合える主体的・能動的な学習形態の中で、実生活への般化場面を多く設定し、自己決定を積み重ねることで、ソーシャルスキル、ライフスキルなどの将来の生活を支える技術の習得が図られるであろう。更に授業のフィードバックにより努力過程を積極的に評価することで、達成感と同時に自己有用感の育成にもつながるだろうと考え本テーマを設定した。

（１）生徒観

本校高等部の生徒の中には、コミュニケーションや対人関係形成の課題に加え、集団への参加が苦手な生徒も見受けられる。彼らに共通するのは、発達や障害の特性から、注意や叱責を受ける等の失敗経験が多く、強い自己嫌悪感を持ち、自分自身を肯定的に捉えることや、自分に自信を持つことにつながる成功体験の希薄さである。授業を通して自己決定の場や自己表現の場を経験させることにより、その経験が自信につながるよう支援していきたい。自由に意見を述べる生徒もいれば、黙り込んでなかなか意見を言えない生徒もいる。３～４名の少人数でのグループでの活動において、話しやすい雰囲気作りや話す内容を整理しやすいプリントの準備により、人前で話すことが苦手な生徒達からも個人の意見が引き出せるようにしていきたい。

（２）題材観

本題材では、『学習指導要領』総則に規定する、内容構成の考え方から、｢集団生活と役割・責任｣の観点の１段階（１）｢相手や自分の立場を理解し、互いに協力して役割や責任を果たす。｣についての内容である。『指導要領解説』によると、集団の中で自分の役割を果たす際に、相手のことを考えながら行動することである。ここでは、相手を認識することを通して、自分との関係に気づき、集団生活の中で役割を果たすためには、協力することが必要であることが分かるようにすることが大切である。指導内容としては、自他の人格の尊重、社会的義務や責任の遂行、公正な判断などがあげられる。生徒達にとって、より具体的な内容で生活に即した分かりやすいもので指導する必要があるため、生徒にとって興味関心の高い内容として｢ディズニーランドで働くキャストの仕事内容について｣を中心に授業を行っていく。社会生活における役割責任に関する内容に加えて、社会生活をおくる上で必要な勤労・奉仕の精神についての道徳的な内容にも関連して指導していく。

（３）指導観

本授業の対象生徒８名のうち、長欠１名を除く７名の生徒は、本年度、抽出による就業体験や職場実習を経験し、就職に向けた意欲や関心が高まりつつあると考えられる。各教科の学習を通して、自己の理解を深め、職業の実像をつかみながら、望ましい勤労観、職業観を身に付けていく必要がある。本時では、修学旅行で訪れるディズニーランドに着目し、そこで働くキャストの仕事内容や仕事倫理、奉仕の精神について学び合うことを目指したい。本時で学んだ内容について、１月の修学旅行で実際にキャストの仕事や客への待遇などに触れることでさらに学びを深めてもらいたい。キャストの会社内での役割や責任、仕事に対する価値観を感じ取って欲しい。｢掃除｣を含めた仕事に対する活動の丁寧さや、人のために何かをしてあげたいという勤労観や奉仕の精神を学んでもらいたい。

４　単元名

｢修学旅行に向けての取り組み｣

５　単元の目標

１月に控える修学旅行に向けて、関東地方や中部地方の地理や歴史、各県の様子について、気候の比較や、地域の物産、産業の特色などにもふれ、地域によって様々な暮らしがあることを知る。更に、自然体験、社会体験の機会でもある修学旅行の訪問先との関連も取り上げ、望ましい勤労観及び職業観について考察することができる。

６　指導計画　（総授業時数３時間）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 主な学習内容 | ねらい | 主な評価の観点 |
| １ | 関東地方の地理や歴史 | 関東地方の位置や、地形、気候などの自然環境と人々の暮らしとのつながりを考察する。東京都は、日本の政治、金融・経済、教育・情報・文化の中心部であることを学習する | 【資料活用の技能】地図や資料から必要な情報を読み取ることができる。 |
| **２　（　本時）** | **ディズニーランドで働くキャストの仕事内容について** | **キャストの仕事や客への待遇などを考察することで、仕事に関しての責任感や勤労観、奉仕の精神を学ぶ** | **【思考・判断・表現力】****勤労観や奉仕の精神についてグループの意見をまとめ、発表することができる。** |
| ３ | 中部地方の地理や歴史 | 新潟の位置の確認、気候の比較、信濃川の長さ、稲作などの農業、郷土料理や方言など沖縄との違いについて考察する。 | 【資料活用の技能】豪雪地帯の新潟県の位置を確認できる。資料から必要な情報を読み取ることができる。 |

７　本時の指導

　（１）本時の目標

①働くことの意義や目的を考えることができる。

②自由な発想で意見を述べることができる。

　（２）本時の展開

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 学習内容 | 生徒の活動 | 指導上の留意点 | 準備物 | 評価 |
| 導入（　５分　） | はじめの挨拶｢後出しじゃんけん｣（SST・LSTｽｷﾙｱｯﾌﾟﾜｰｸ） | 教師の指示に従い、後出しじゃんけんを行う。勝ったら｢やった－｣、あいこと負けは｢まあいいっか｣を声に出す。 | 生徒の健康状況の確認全員で声をそろえて行うようかけ声などで、調整する。 |  |  |
| 展開①　（　15分　） | ディズニーランド創始者の考え一番人気の職業はカストーディアルの説明掃除の目標どうしてそこまで頑張るのだろう | 写真①②③何の写真でしょうか？　3枚のｽﾗｲﾄﾞを見て、何の写真か考える。外人、テーマパーク、USJ、ディズニー写真④⑤そこで働く人たちはどんな人？ｼｮｳをしている、インストラクター、掃除なんと、９割がバイト、一番人気は｢掃除｣写真⑥掃除といえば、この人（技能検定）掃除の目標があります何だと思いますか　自由に発表する。　ﾜｰｸｼｰﾄに記入行動基準についてﾜｰｸｼｰﾄ①で確認なぜ、一生懸命働いていると思いますか？ﾜｰｸｼｰﾄから探してください〇付けを行い、自分が考える仕事に対する責任感や勤労観を確認する | 従業員に対する４つの行動基準があり優先順位が決められていることを理解させる（企業倫理）9割がバイトであること一番人気が｢掃除｣であることを強調する。15分後にはゴミがなくなる工夫 | 大型ﾃﾚﾋﾞﾊﾟｿｺﾝﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄﾜｰｸｼｰﾄ① | 関心・意欲・態度知識・理解技能（資料活用） |
| 展開②（　20分　） | 写真｢ビッグサンダーマウンテン｣安全性を図るための基準車いすのお客さんを乗せるか？乗せないか？この行動を褒めますか？しかりますか？話し合い活動 | 写真⑦これはなんでしょう。乗りたい人。自由に挙手する乗りたくても乗れない人がいます。どんな人でしょうあなたなら、乗せますか？乗せませんか？ﾜｰｸｼｰト②で選ぶ乗せます。乗せません。意見が分かれる。なぜ、そうするのか自分の考えをまとめる。実は、乗せました。あなたが上司ならこの行動を褒めますか？しかりますか？２つのグループに分かれて話し合いﾜｰｸｼｰﾄ②に記入した自分の考えを基に自由な発想で意見を述べる。意見を出し合い、グループの意見をまとめる。グループ内で発表者を決める。グループの意見を発表する。 | 乗車基準の理解（きまり）・102ｃｍ未満・３歳未満・体調制限どちらの意見でも良い悪いの判断をしない。選んだ理由を聞き出す。雇用者側になって考えてみて、その行動を認めるか、認めないか考察する制限時間を提示することで、時間を意識させる。 | ﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄﾜｰｸｼｰﾄ② | 関心・意欲・態度思考・判断・表現 |
| まとめ（　　10分　） | まとめテスト採点リフレクションシートへの記入授業の感想、発表 | 働くということはどういうことですか？プリントの項目に〇付けで答える。まとめテストを採点しあう。リフレクションシートへ今日の授業の感想を記入する。数名を指名して感想、意見の発表を行う。 | まとめﾃストを友達同士交換する全員100点となる。箇条書きや、何を書いてもいいことを確認する。 | まとめプリントﾘﾌﾚｸｼｮﾝｼｰﾄ | 関心・意欲・態度 |

８　仮説の検証

　（１）仮説の観点と方法

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 検証の観点 | 検証の方法 |
| １ | どの生徒も、話し合い活動に積極的に参加することができていたか | グループ活動の様子 |
| ２ | 話し合い活動の中で他者と協力できる力を育成することができたか | 話し合い活動や発表から検証 |
| ３ | 努力過程を評価することにより自己有用感が育まれたか | ﾘﾌﾚｸｼｮﾝｼｰﾄから考察 |

９　授業者の評価

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 評価項目　　　　　　【◎適切、〇やや適切、△改善が必要】 | 評価 | 備考 |
| ① | 本時の目標設定は適切であったか |  |  |
| ② | 適切な言葉かけや支援はできたか |  |  |
| ③ | 場面設定及び授業の流れは適切であったか |  |  |
| ④ | グループ活動の際の生徒への支援は適切であったか（タイミング、働きかけ等） |  |  |
| ⑤ | まとめテストは適切であったか（学習内容の要約になっているか） |  |  |

平成２８年12月12日（月）

（氏名：　　　　　　　　　　　　）

**社会科ワークシート①**

ディズニーランドの

ｳｫﾙﾄ・ﾃﾞｨｽﾞﾆｰの写真

　　｢私は、ディズニーランドがをじてもらう、もも

　　ともにのやをし、楽しい思い出を作ってもらえる

　　ようなであってしいとっています。｣

ウォルト・ディズニー

**問題１　ディズニーランドには、そうじのがあります？**

　　（　）に言葉をいれてください。

　　　目標　（　　　　　　　　　　　）が（　　　　　　　　　　　）しても

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　なくらい　きれいにする。

について

　　①・・・・（をにつ）

　　②・・｢｣｢あいさつ｣お客のみにえる。のに立ってする。

　　③ショー・・・・プロをもつ

　　④・・・・・チームワークをにする。自分のをムダ・ムリなくたす。

**問題２　なぜ、いっしょうけんめいいていると思いますか？**

　　　（〇を付けてください）

　　　　　をもらうため　　　　そうじが好きだから

　　　　　人のために何かをしてあげたいから　　　　お客さんのが見たいから

　　　　　にほめられたいから　　　　　　　　　お客さんにんでもらいたいから

　　　　　お客さんにをあたえたいから　　　　　お客さんにまた来てしいから

　　　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）だから

平成２８年12月12日（月）

（氏名：　　　　　　　　　　　　）

**社会科ワークシート②**

**ビッグ・サンダーマウンテンというアトラクションがあります！**

ビッグ・サンダーマウンテンの写真

ビッグ・サンダーマウンテンの写真

**〔 　〕**

**が102ｃｍあること**

**4であること**

**（乗り物にいやすい方、の方、・などにをお持ちの方）**

**問題３　あなたなら、車いすのお客さんをせますか？**

　　　　　　乗せる　　　・　　　乗せない

　　　　その：

平成２８年12月12日（月）

（氏名：　　　　　　　　　　　　）

**社会科まとめテスト**得　　点

**問題１　　どうして、くのですか（働くとは、どういうこと）？**

（〇を付けてください）

　　　　　をもらうため　　　　そうじが好きだから

　　　　　人のために何かをしてあげたいから　　　　お客さんのが見たいから

　　　　　にほめられたいから　　　　　　　　　お客さんにんでもらいたいから

　　　　　お客さんにをあたえたいから　　　　　お客さんにまた来てしいから

　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）だから

平成２８年12月12日（月）

（氏名：　　　　　　　　　　　　）

**社会科まとめテスト**得　　点

**問題１　　どうして、くのですか（働くとは、どういうこと）？**

（〇を付けてください）

　　　　　をもらうため　　　　そうじが好きだから

　　　　　人のために何かをしてあげたいから　　　　お客さんのが見たいから

　　　　　にほめられたいから　　　　　　　　　お客さんにんでもらいたいから

　　　　　お客さんにをあたえたいから　　　　　お客さんにまた来てしいから

　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）だから

　　**リフレクションシート**（授業の振り返りを行うシートです）

氏名

　　　　以下の３つの項目に答えてください。

（　　月　　日　）　１　グループやとなり同士で協力することはできましたか？

　　　　　　　　　　２　今日の授業でわかったことはありましたか？

　　　　　　　　　　３　感想や意見、質問はありませんか？

（　　月　　日　）

　１

　　　　　　　　２

　　　　　　　　３

（　　月　　日　）

　　　　　　　　１

　　　　　　　　２

　　　　　　　　３

（　　月　　日　）

　　　　　　　　１

　　　　　　　　２

　　　　　　　　３

（　　月　　日　）

　　　　　　　　１

　　　　　　　　２

　　　　　　　　３